

財団法人 8020 推進財団

平成 19 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名 : 地域とともに 8020 推進活動

2. 申請者名 : (社)十勝歯科医師会 会長 有田修造

3. 実施組織 : (社)十勝歯科医師会

4. 事業の概要 :

地域住民の口腔健康増進のため、住民参加型の新たな 8020 運動を展開した。

地域住民自らが率先して参加することにより、歯科サイドからの一方的でない、地域住民の能動的な 8020 推進活動を展開した。それにより地域住民によりいっそう 8020 運動が浸透した。

5. 事業の内容 :

1. 8020 推進員の募集選定

歯科医療従事者以外の地域住民の中から 8020 推進員を選定する。

- ・昨年度の高齢者いい歯のコンクール入賞者から 70 歳以上で口腔健康に関心の高い 14 名の方を推進員として認定。
- ・帯広市内小学校一校をモデル校として 5 年生の児童より、関心の高かった 15 人をこども推進員と認定。

2. 8020 推進員要請研修会の開催

推進員の対象となる方に研修会を開催し、その上で認定証、バッジを授与し今後の 8020 推進活動の参加協力を依頼した。こども推進員は学校医と協力の上、学校に出向き子供達に講演を行った。

3. 8020 推進員の活動

- ・(社)十勝歯科医師会主催の参集方イベントへの参加 : むし歯予防デー、いい歯の日などのイベントに推進員も参加し、来場者への講話、その他来場者への応対など住民向け啓蒙活動への協力をいただいた。
- ・健康出前講座への参加 : (社)十勝歯科医師会が例年行っている地域住民向けの歯科健康出前講座(歯科医師が PTA、老人会等へ出向き講演する)へ 8020 推進委員が同行し、歯科医師ではない一般住民の立場から口腔健康の重要性を、自身の体験談として講話していただいた。
- ・いきいき交流会への参加 : 社会福祉協議会が主催する、65 歳以上の独居高齢者の交流会へ、歯科衛生士と 8020 推進員が出向き、同じ目線で口腔健康の大切さを講話して頂いた。

6. 実施後の評価(今後の課題) :

- ・歯科関係者や行政主導の啓発活動ではなく、住民参加型による新たな「8020 運動」を展開していくことで口腔健康の増進活動の裾野が広がった。
- ・子供 8020 推進員の活動はモデル校を増やしていく予定
- ・今後はさらに推移新員が地域で自主的に老人会や学校等で 8020 推進活動について講話し、口腔健康増進啓蒙活動を行ってもらえる事が望ましい。歯科医師会はそれをサポートする形で協力する。
- ・行政を巻き込んで、歯科医師会と、地域住民と、行政が一体となった 8020 運動を推進していきたい。

